

JR宇都宮駅東口地区整備の推進

【駅東口整備推進室】

1 事業の目的

J R宇都宮駅東口の市有地，東日本旅客鉄道株式会社所有地等を有効活用し，公共と民間が一体となって，21世紀における本市のまちづくりをリードする新たな都市拠点の形成及び，県・市の玄関口にふさわしいシンボル性のある都市環境の整備を図る。

2 事業概要

- (1) 整備区域 : 約7.3ha
- (2) 基盤施設整備 : 宇都宮駅東口土地区画整理事業（市施行）の実施
- (3) 立地施設整備 : 公民パートナーシップ型手法の導入を図り，民間事業者による施設整備を実施

(4) 「宇都宮駅東口地区整備基本計画」の概要

整備テーマ	「21世紀のまちづくりをリードする産業・情報・交流の新たなゲートシティ」	
コンセプト	・ シティセールスの新たな舞台づくり ・ 人と環境にやさしいまちづくり ・ 持続的に発展するまちづくり ・ 新しいライフスタイルのステージづくり	
立地施設の構成	民間施設	業務，商業，宿泊等の各施設
	公共公益施設	(仮称) 広域交流プラザ ⇒コンベンション開催による交流促進 (仮称) 産業観光情報プラザ ⇒「ものづくり」や観光資源などの情報発信や理解促進 (仮称) 交流広場 ⇒市民や来訪者の交流による新しい文化や賑わいの創出

3 事業スケジュール

- 平成17年度 ・宇都宮駅東口地区整備基本計画策定，土地区画整理事業の着手（～20年度）
- 平成18年度 ・民間による事業化計画内容の検討，土地区画整理事業の推進
- 平成19年度 ・民間による事業化計画素案の作成，駅前広場条例の制定
- 平成20年度 ・事業化計画内容の合意，土地区画整理事業の完了，拠点施設の設計に着手
- 平成22年度 ・拠点施設の竣工